

私学教育の自由と
主権者教育
主権者を育てる学び

2022年 私学シンポジウム

「多様性・民主主義・主権者教育と私学の学校づくり」
～ポスト・コロナの私学教育を展望する新しい学びの創造と私学の学校づくりの探究～

2022年12月10日(土)～11日(日) 全国教育文化会館(10日:7階大会議室)

3年におよぶコロナ禍はいまだ終息せず、学校では休校やオンライン学習による頻繁なカリキュラムの変更を余儀なくされ、行事も変更や制限が重なり、見通しの持ちにくい状況が続いています。当たり前の学校生活が奪われた子どもたちだけでなく、対応に追われますます多忙化する教職員にとっても、ストレスや不安に満ちた状態にあります。

一方で教育の急激なICT化や高校での新学習指導要領施行など、いま文科省が進めている教育施策は生徒、父母、教職員の願いに答えていると言えるでしょうか。むしろ、コロナ禍に乗じて経産省・財界主導の「学校教育の解体・融解」を強引に推し進めているというのが実態ではないでしょうか。「個別最適」と称した学びのありかたが、実際には画一化・市場化される傾向を持っていることも明らかになってきました。さらに、教育をとりまく社会や広く世界に目を向けると、戦争や軍備増強、格差の拡大、マイノリティへの差別など、社会の根幹を揺るがすさまざまな課題があり、対話と連帯に基づいた民主主義が危機に瀕しているとも言われています。

対話と連帯に基づいた民主主義を私たちはどうやって取り戻すのか、昨今ではすっかり日常的に耳にするようになった「多様性」をどうやって実際に学校で保障していくのか、ようやく18歳成年になった日本で改めて「主権者教育」を問い直す契機はどこにあるのか——今年の私学シンポジウムは、これらの問いに回答するための討論の場とします。講演をしていただく武蔵大学の内裕和教授は、奨学金問題や英語スピーキングテスト問題など教育課題の最先端に自ら立ち、精神的な発信もおこなっています。それらの背後にある問題の根源を正確につかみ、進むべき道筋を共有し、そして私学教育と民主主義の可能性を展望する豊かな議論をする場にしていきましょう。



12月10日(土) 13:00～17:00 基調報告・記念講演・特別報告

13:00～ 主催者あいさつ 基調報告

13:30～ 講演「市場化される公教育—私学教育と民主主義の可能性」

武蔵大学人文学部 教授 大内裕和さん

15:10～ 特別報告「私学で何を学ぶ(学んだ)のか」

高校生・大学生・教員(私学卒業生)による報告

16:20～ 質疑・討論

講師：大内裕和さん
武蔵大学人文学部教授
著書『教育・権力・社会』『なぜ日本の教育は迷走するのか：ブラック化する教育2019—2022』など多数

参加費無料

2022年私学シンポジウム

12月11日(日) 9:30~12:40 分科会と閉会全体会

分科会：9:30~12:00(会場は当日会館入口に掲示します)

新しい学びの創造と私学の学校づくりの探究として、「ジェンダー平等と多様性」「民主主義と探究の学び」「評価を考える」の3つのテーマを設定し、それぞれに私学ならではの豊かな実践事例を報告してもらい、報告に基づいて討論をおこないます。「令和の日本型学校教育」が示す学校像とは異なる、「私学教育の多様性と自由」に立脚した「民主主義の担い手を育てる学校」「主権者を育てる学び」を探究します。

特設分科会として、全国高校生交流集會を同時開催します。

第1分科会「ジェンダー平等と多様性の教育・学校づくり」

レポート…東京・大東学園高等学校

長野・文化学園長野中学・高等学校

人権の尊重がベースとなる「包括的性教育」と「ジェンダーレス制服導入のとりくみ」を切り口にして、ジェンダー平等と多様性の視点に立った教育・学校づくりの可能性について議論します。「多様性」を実際に学校に根づかせるにはどうすればいいのか、その道筋を探ります。

第3分科会「評価を考える」

レポート…佐賀・佐賀清和高等学校

埼玉・自由の森学園中学校・高等学校

新学習指導要領と合わせて新たに導入された高校指導要録の観点別評価は、実務上の煩雑さだけでなく、そもそも評価とはどうあるべきか、なぜ評価するのか、という根源的な問いを投げかけています。対照的な実践事例からこの問題に迫っていきます。

閉会全体会：12:10~12:40

高校生にも参加をお願いし分科会の報告をしてもらいます

第2分科会

「民主主義と探究の学び」

レポート…京都・京都橘中学校・高等学校

神奈川・湘南学園中学校高等学校

高校で新学習指導要領に基づいた教育課程が実施され、総合探究に注目が集まる中、それ以前から探究の学びを文字通り「探究」してきた2校の報告を受けて、生徒が主体となる学びとそこでの学校や教師の役割について議論を深めます。

第4分科会(特設)

「全国高校生交流集會」

5月の新歓フェス、7月の全私研での集會に続く全国交流集會です。2022年度は3年ぶりに実参加を基本に集會を開催し、出会いと学びを大切にしてきました。学費問題だけでなく、戦争と平和、校則改定、ジェンダー平等と多様性など、大きく領域を広げた今年の学びを振り返り、次年度に継承していくための交流集會です。実参加会場を準備し、オンラインも併用して、全国の会場とつないで交流します。

私学教育の自由と
主権者教育・主権者を育てる学び

「多様性・民主主義・主権者教育と私学の学校づくり」

～ポスト・コロナの私学教育を展望する

新しい学びの創造と私学の学校づくりの探究～

アクセス

●最寄駅

JR四谷駅下車徒歩7分
JR市ヶ谷駅下車徒歩7分
地下鉄有楽町線麹町駅下車2分
地下鉄都営新宿線市ヶ谷駅下車徒歩7分

全国教育文化会館
エデュカス東京

千代田区二番町12-1
電話 03-5210-3511
Fax 03-5210-3512



参加申込み 方法

事前の申込みは不要です。上記会場へ直接ご来場ください。発熱または体調不良の場合は参加をご遠慮ください。

お問い合わせは加盟している県私教連・私教組・私教協・私教または全国私教連へ。

Tel: 03-3264-8011

Mail: zen-koku@shikyoren.educas.jp